

年央にいたり、国際収支の不調と景気過熱の傾向が顕著となったため、政府は景気調整策を実施し、ここに史上希な長期繁栄といわれた岩戸景気（1958.6～1961.12）も反転した。この年5月、安定対策委員会の建言により本会の運営機構が改革された。

本会の主要業務活動等

- 1月 日本軽微性炭酸カルシウム工業組合の調整規程変更（価格制限実施）について陳情
- 4月 本会より要望のゴム製品製造用機械装置の耐用年数の改定実現（平均3.6年の短縮）
- 5月 安定対策委員会の建言により、本会の運営機構を改革（副会長、専務理事および委員会制度を創設し、役員会は常任理事会を毎月、理事会を年4回開催することに決定）
副会長として尾山和勇、富久力松の2氏を、専務理事として岡田孝治郎氏を選任

ゴム産業関連事項

- 3月 中小企業団体の組織に関する法律施行令の一部改正により、ゴム製品製造業についての中小企業の定義改正～従業員の数が従来の300人以下から900人以下へ（自動車又は航空機用タ・チならびに工業用ベルト製造業を除く）
- 4月 中小企業用合理化機械の特別償却制度創設
- 9月 東西ゴム取引所、売買単位を1枚1000ポンドから2000ポンドに引き上げ
- 11月 公取委、ゴム履物協会の独禁法違反容疑で立ち入り検査
 - 〃 シンガポール生ゴム相場暴落

政治・経済・社会情勢

- 1月 ケネディ、米大統領に就任
 - 〃 米、キューバと国交断絶
- 3月 関税定率法改正（ブラッセル関税率表の分類を採用）公布
- 4月 国民皆保険と拠出制国民年金発足
 - 〃 ソ連、史上初の人間衛星「ボストーク1号」打ち上げに成功
- 6月 農業基本法公布
- 8月 東独、東西ベルリン間に壁を構築
- 9月 OECD（経済協力開発機構）発足
- 12月 輸入自由化品目拡大、自由化率70%となる

参考データ

	公定歩合の動き	GDP (名目/暦年)	四輪車生産台数	新ゴム消費量
1月	1銭9厘→1銭8厘	19兆3,370億円 実質成長率：11.9%	814千台 前年比：68.9%	257千トン 前年比：14.9%
7月	1銭8厘→1銭9厘			
9月	1銭9厘→2銭			